

●○○ 第213回あすか倶楽部 定例会 ●○○

テーマ： ソーシャルプロダクツとSDGs

講師：一般社団法人ソーシャルプロダクツ普及推進協会

S O O O O O S. カンパニー

深井 賢一 氏 (同協会事務局長・同社代表取締役)

木村 有香 氏

日時：2019年6月15日(土) 14:00 ~ 17:00

場所：三会堂ビル8階 (一社)大日本水産会 大会議室

1. SDGsとは

- ・持続可能な世界を実現するために国連加盟193カ国が2030年までに達成する行動計画。
- ・世界を変える (←ChangeではなくTransforming) ための17の目標、169のターゲット、232の指標で構成。
- ・前身はMDGs (8つの目標、2015年が期限)
- ・MDGsは開発途上国の目標であったが、SDGsは全ての国 (誰一人取り残さない) の目標 (MDGsの積み残し+新課題)
- ・それぞれ (政府、企業、投資家、地方自治体、市民社会) がコミット。

2. 企業におけるSDGsの現状

- ・組織における認知度、SDGsの認識 (持続可能性に関わる価値の向上、ビジネスチャンス… etc.) は年々向上しているものの、中小企業経営者ではまだまだ低く、「自社には関係ない」「取り組む余裕がない」という印象を持っている。

3. 企業がSDGsに取り組むべき背景

- ・これまでは財務数値が投資の判断材料であったが、ESG (環境、社会、企業投資) 状況がプラスして重要な投資判断となってきた。
(←社会的な課題解決が事業機会と投資機会を生む)
- ・日本経済団体連合会が企業行動憲章を7年ぶりに改訂し、SDGsに対応。
- ・17の各目標の市場規模は大きく (70~80兆円程度)、大きなビジネスチャンス。
(事業の“ど真ん中”にして取り組むべき)

4. SDGsとソーシャルプロダクツ

- ・一般社団法人ソーシャルプロダクツ普及推進協会のご紹介
『ソーシャルプロダクツ*を通して世界を変える』を理念に掲げ2012年に設立。
*エコ、オーガニック、フェアトレード、寄付つき、地域・伝統などに関連する商品やサービスの総称
- ・主な事業は、ソーシャルプロダクツ・アワード (表彰制度) や価値共創マッチングによるソーシャルプロダクツの開発等
- ・ソーシャルプロダクツの市場づくりとしてオンラインモール事業 (S O O O O O S、スース) を立ち上げ、双方でソーシャルな社会づくりを目指す。

5. 今後の動向

- 日本の経済界（経団連、日本証券業協会等）も取り組みを加速。
- SDGsは、これまでのCSRやCSV（社会貢献、企業市民）とは違う。経済・消費構造の大きな転換期にきている。
（企業の評価指標、消費者の価値観・意識が変わる→消費が大きく変わる。）
- ソーシャルプロダクツは企業の課題解決と同時に社会的課題の解決・緩和を目指す。
- 生活者はストーリーやより良い社会とのつながりを商品や買い物に求める傾向にあり、社会的取り組みは購入やその検討の後押しになる。
- SDGs活動そのものを持続可能（本業化）にすることにより3つのプラスが得られる。
 - ① 企業の持続可能な価値向上
 - ② 新たなビジネスチャンスを生む
 - ③ ブランド価値の向上と新たな顧客とのエンゲージメント

6. まとめ

- SDGsとESGによって
 - ① 資本主義の構造が変わる（大企業が強い、儲ければ良い…etc. が通用しない）
 - ② 企業価値が変わり企業のあり方が問われる
 - ③ 生活者の価値観はすでに変わっている（教育により若者に顕著）
 - ④ モノ・サービスのあり方・伝え方・売り方が変わる

〈所感〉

- 講義は12問のクイズ（『ファクトフルネス』より）からスタートした。
低所得国に暮らす女子の初等教育終了比率、世界の大半の人がどの所得ゾーンに属しているか、1歳児の予防接種比率等を3択から答えたが1問のみしか正解できなかった。どうも世界の状況を悲観的に考え過ぎる傾向にあったようだ。
SDGsの取り組みは「0か100ではない」という点が印象的だった。
それぞれが、それぞれの立場で、できる所から取り組むことで、悲観的ではない未来を描くことも可能になる希望を持つことが出来た。
- これから、企業のSDGsへの取り組みの本気度が問われる時代到来であることが理解できた。
「SDGsに取り組んでいます」と言うだけの“なりすまし”とならぬよう、企業はストーリーを語れる製品・サービスの提供が今まで以上に重要となることが、数多くの事例をご紹介いただいたことにより深く理解できた。
また、消費者として企業の取り組み（情報発信）をキャッチ出来る高いアンテナと、見分ける力をつけていく必要も感じた。
- 様々な「気づき」をいただいた講演会でした。ありがとうございました。